

ふるさと奈川
ファンクラブ通信ペーパー版
3月号発行
ふるさと奈川 観光交流部長野県松本市奈川 2120-1
TEL: 0263-79-2125

furusatonagawa.com

特集

第四十三回

野麦峠まつり 開催のお知らせ

歴史を訪ねて歩いてみませんか？

奈川の中を通る「野麦街道」は、かつて信州と飛騨を結ぶ重要な道でした。古くは鎌倉時代そして最盛期の江戸時代には多くの人や物資が行き交い、その後の明治時代から昭和初期にかけての時代には、飛騨の女性(工女)たちが岡谷の製糸工場へ向かう道として知られていました。

工女たちの史実は、作家山本茂実のノンフィクション文学『あゝ野麦峠』にも描かれ、その後の映画化により全国的に知られるように



なりました。この歴史

の舞台となった野麦峠

(岐阜と長野の県境)で、毎年初夏に地元の人々によって開催されているのが「野麦峠まつり」です。

山々の新緑が美しい季節に、歴史ロマンを体感しながら歩く

「野麦峠まつり」は、工女たちや古の人々が歩いた旧野麦街道をたどり、周辺の歴史遺構や地元の豊かな文化と自然に触れて、当時に想いを馳せる歴史体験イベントです。

■とき・5月25日(日) 10時スタート

■ところ・野麦峠／主催・第43回野麦峠まつり実行委員会

※参加には事前申込みが必要です。詳細は決まり次第お知らせします。

まつりをもっと愉しむための先行イベントも開催！

野麦峠まつりに先行して、奈川地区公民館とふるさと奈川観光交流部の共催で『野麦峠まつりの歩き方講座(4月6日/詳しくは裏面をご覧ください)』の開催も予定しています。野麦峠をはじめ街道沿いの自然や文化、時代の背景を知って、学んで、歩いて、この機会に歴史の面白さを、思う存分に体感していただけた嬉しく思います。

野麦峠にまつわる歴史のお話しを少しだけ紹介します。

■通行の難所「野麦峠」

野麦峠の冬の気象は厳しく、当時通行の難所でした。悪天候に備えて「石室(避難するための横穴)」や「お助け小屋」も作られました。過酷な峠道では多くの人命が失われることも多く、遭難者を供養する地蔵や供養塔が今でも街道沿いのあちこちに佇んでいます。

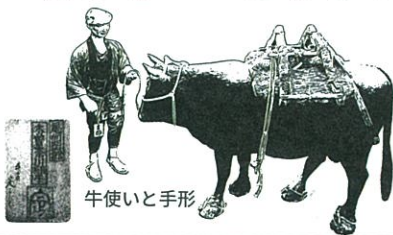


石室

奈川の歴史に触れる旅

■昔、奈川は流通の拠点だった

野麦街道は全国につながる交易路の一部として古くから整備され、江戸時代になると、歩荷や牛を使った運送業「尾州岡船」へと発展して、奈川で暮らす人々を支える重要な産業となりました。尾州岡船とは尾張藩から特別に交付された通行手形を持つ運送業の名称で、北陸東海から北国街道を経て江戸まで物資を運んでいました。



牛使いと手形

■最盛期には数多くの宿が建ち行き交う人々を支えてきた奈川

明治時代になると、飛騨の若い女性たちが岡谷の製糸工場で働くために野麦街道を往来する様になり、大正から昭和時代に入るまで、多くの人が盛んに行き交いました。この頃、日本の生糸産業は輸出によって急成長し、農村では養蚕が盛んになりました。また信州・岡谷の製糸工場は西洋技術を基にした独自の技術で高品質な生糸を生産することで、日本の経済を支える一大産業へと発展しましたが、その原動力となった働き手は12〜14歳の少女(工女)たちでした。

野麦峠の豆知識



当時の旅姿

工女たちは厳しい労働環境の中にあっても、高い技術を習得し、読み書きを学びながら家計を支えている事に誇りを持つ者も多く、のちの女性の社会進出に貢献することにもなりました。野麦峠の麓で工女たちの宿場として賑わった奈川には、歴史を支えた人々の足跡が、今も数多く残っています。

2025年 奈川のイベント情報

そばまつり年間カレンダー

四季折々の風味が楽しめる「奈川そば」。年に5回のそばまつりで、本場の味をご堪能ください。

■新緑そばまつり

5月24日(土)～6月1日(日)

■夏のそばまつり

8月16日(土)～8月24日(日)

■秋のそばまつり

10月1日(水)～11月3日(月)

■奈川在来そばまつり

11月15日(土)～11月24日(祝)

■雄(きじ)とうじそばまつり

2月7日(土)～2月23日(祝)



白樺峠タカの渡りシーズン

毎年シーズンに入ると信州ワシタカ類調査研究グループの方々が観察にやって来ます。野鳥の観察方法や楽しみ方、見分け方などを教わりながら一緒に観察しましょう。

小学校低学年から楽しめる内容で、期間中には全く知識がない方でも参加できる入門ツアーも予定しています。

■期間…9月上旬～10月下旬
ワシ／タカの渡りを観察できる



貴重なシーズン。特に9月中旬が渡りのピークを迎えます。

【タカの渡り・関連イベント】

■たか見の広場整備活動

(8月下旬を予定しています)

■ホークウォッチングツアー

(9月13日・14日を予定しています)

100年の森しごと「野麦峠ぶなの森倶楽部」

■日程…10月4日(土)

■場所・野麦峠オートキャンプ場・野麦峠ブナの森

一九九六年に始まったブナの植樹活動を引き継ぎ、親子三世代・百年かけて森を育てるプロジェクトです。興味のある方はファンクラブ事務局までお問合せください。

「野麦峠まつりの歩き方講座」

～歴史を知ると、まつりがもっと楽しめる～開催のご案内。

■日時…4月6日(日) 11時～12時10分(開場10時45分)

■会場…信州松本中町蔵シツク館

■主催…松本市奈川地区公民館・株式会社ふるさと奈川観光交流部

■ゲスト…岡谷蚕糸博物館館長・高林千幸氏・奈川歴史ガイド・勝山裕康氏

歴史をもっと楽しみたい方必見！野麦峠まつりの先行イベントとして、野麦峠の歴史や背景を知っていただく機会を企画しました。野麦峠まつりに参加予定の方をはじめ、歴史に興味がある方など、どなたでも参加できます。詳しくはネットサイト又はファンクラブ事務局までお問い合わせください。

ファンクラブ事務局からのお知らせ

■パンフレットのご案内

観光交流部・ファンクラブにて、街道を中心とした奈川の歴史について、詳しく紹介しているパンフレット『奈川歴史街道(A2判印刷)』を無料で配布しています。Webサイト「ふるさと奈川徹底ガイド／文化・歴史編」「野麦峠ミュージアム」と併せて、ぜひ一度ご覧ください。

■編集後記

啓蟄の候、動物たちも動きはじめ、残雪の奈川にも暖かな季節がやってきました。ときには歴史の足跡を巡りながら、のんびりと田舎の春を楽しんでいただけたら嬉しいです。(一志)

奈川ファンクラブ会員募集中！

松本市の南西に位置する奈川地区は、コンビニも無い不便な田舎ですが、ここにはのどかな山林と美しい自然があつて、素朴で懐かしい歴史文化があらちこちに息づく穏やかなところです。

ふるさと奈川ファンクラブは、地元にある有形無形の資産を活用して、少しでも世界中の人たちの心の健康と幸せに寄与したい、美しい森を持続するために役立ちたい、そんな思いで立ち上げた『みなさ

んと創るコミュニティ』です。ご入会いただくと、会員種類に応じて、奈川での観光や滞在が楽しめる様々な特典があります。この機会にぜひご入会いただけると嬉しく思います。信州・奈川で皆様のお越しをお待ちしております。



お申込み／お問合せ
ふるさと奈川観光交流部

ファンクラブWebサイト

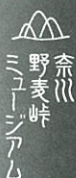


fan.furusatonagawa.com

信州・松本市

ふるさと奈川
徹底ガイド
guide.furusatonagawa.com

- 01 商店・宿・食事処編
- 02 そば編「奈川そば語り」
- 03 歴史・文化編「野麦峠ミュージアム」
- 04 自然・アウトドア編
- 05 人と暮らし編
- 06 産業編(企画中)



奈川のWebサイト・観光施設に関するお問合せは

ふるさと奈川 観光交流部

fan@furusatonagawa.com

TEL: 0263-79-2125

長野県松本市奈川 2120-1

furusatonagawa.com

